

## Profile of Minorikawa Osamu

映画監督 御法川 修 (みのりかわ・おさむ)

1972年、静岡県下田市生まれ。助監督として映画界入り。

ベルリン国際映画祭95ヤングフォーラム部門で最優秀アジア映画賞を受賞した『エレファントソング』(監督:利重剛)では、助監督と共同脚本を兼任。

2007年、映画『世界はときどき美しい』で劇場用映画監督デビュー。

## 世界はときどき美しい

出演◎松田龍平 | 市川実日子 | 片山瞳 (新人) | 松田美由紀 | 柄本明

製作◎「世界はときどき美しい」製作委員会 ✦ プロデューサー◎西 健二郎

脚本・監督◎御法川 修 ✦ 撮影◎芦澤明子『南極料理人』 ✦ 主題歌◎鈴木慶江 (EMIクラシックス)

◆ 第19回 東京国際映画祭「日本映画・ある視点」公式出品

◆ 第24回 マイアミ国際映画祭「コンペティション部門」公式出品

◆ 第9回 バルセロナ・アジア映画祭「コンペティション部門」公式出品

2008年、日本独自の色彩文化を探究したドキュメンタリー映画『色彩の記憶』を監督。

ゆふいん文化・記録映画祭が創設した「第一回 松川賞」を受賞。

パリの殿堂、グラン・パレで開催された日本映画フェスティバルでは芸術協会賞を受賞。

## 色彩の記憶

出演◎山口伊太郎 | 野中明 (紫紘) | 馬場真右エ門 (真右エ門寮)

製作◎株式会社ミルボン ✦ プロデュース◎株式会社KB.PLANNING INTERNATIONAL

監督◎御法川 修 ✦ 撮影◎小林 元『クライマーズ・ハイ』 | 芦澤明子『60歳のラブレター』

◆ ゆふいん文化・記録映画祭「第一回松川賞」受賞

◆ Festival du cinéma japonais contemporain de Paris 2009 芸術協会賞受賞

2009年、映画俳優・松田優作の没後20年、生誕60年のメモリアルとして製作されたドキュメンタリー映画『SOUL RED 松田優作』を監督。

第22回 東京国際映画祭の特別招待作品としてお披露目された後、全国公開。

## SOUL RED ソウルレッド 20th 松田優作

出演◎浅野忠信 | 香川照之 | 仲村トオル | 松田龍平 | 松田翔太 | アンディ・ガルシア

製作◎SOUL RED Film Partners ✦ プロデューサー◎松田美由紀 | 河井真也

監督◎御法川 修 ✦ 撮影◎渡部 眞『西の魔女が死んだ』 ✦ 録音◎高野泰雄『アヒルと鴨のコインロッカー』

◆ 第22回 東京国際映画祭 特別招待作品



公開待機作は、映画『人生、いろどり』(配給◎ショウゲート)。

出演◎吉行和子 | 富司純子 | 中尾ミエ | 藤 竜也

シルバー世代の女性達が、野山の葉っぱを料理の彩りに添える「つまもの」として出荷するビジネスを成功させ、過疎の町を再生させた実話をもとに映画化。2012年秋、シネスイッチ銀座 他、全国公開。

現在、2013年春公開予定の最新作がクランク・インを控えている。

■テレビCM&コーポレート映像の演出



エースコック株式会社 | ベジさめ「モノクローム」篇

出演◎加藤ローサ \* 音楽◎mama!milk

監督◎御法川 修 \* 撮影◎小林 元 \* 照明◎堀直之 \* 美術◎岡村匡一 (東映)

広告代理店◎読売広告社 \* 制作会社◎アットアームズ

## Kubota

株式会社クボタ | 企業広告「過去と未来」篇

監督◎御法川 修 \* 写真◎土門 拳 \* 音楽◎kiroro \* ナレーション◎尾美としのり

広告代理店◎読売広告社 \* 制作会社◎春企画

◆ 2009年度「消費者のためになった広告コンクール」金賞



株式会社ミルボン | 創業50周年記念映像「ISM」

監督◎御法川 修 \* 撮影◎今井孝博 \* 照明◎鈴木康介 \* 音楽◎高木正勝

広告代理店◎KB.PLANNING INTERNATIONAL \* 制作会社◎アットアームズ

◆ 2010年度「映文連アワード」大賞・経済産業大臣賞

【連絡先】

st'blue

株式会社スタジオブルー

<http://stblue.jp>

〒156-0042 世田谷区羽根木2-4-4

TEL 03・6909・4351 | FAX 03・6909・4352

Mobile 080・4160・4351

[minorikawa@701-creative.com](mailto:minorikawa@701-creative.com)